

第13回 チョウ類の保全を考える集い ご案内

寒さが厳しくなってきましたが、いかがお過ごしでしょうか。平素は、日本チョウ類保全協会に格別のご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

チョウや生物多様性の現状と保全に関するイベント、「チョウ類の保全を考える集い」を、今年も下記の要領で開催しますので、ご案内いたします。

どなたでも参加できますので、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日時：2017年2月11日（土） 10:30～17:45

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都代々木） 研修室416（センター棟4階）

プログラム：

- 10:00～ チョウ類の保全を考える集い 受付開始
- 10:30～10:45 開会 代表理事あいさつ 諸注意
- 10:45～11:50 **外来種はなぜ悪いのか～昆虫の世界に見る外来種の影響～**
「昆虫の世界で起こっている外来種問題」
岸本年郎氏（ふじのくに地球環境史ミュージアム）
「アルゼンチンアリは何を起しているのか」
砂村栄力氏（アリ研究者）
- 11:50～13:00 昼食（会員総会 11:50～12:30）
- 13:00～14:30 **韓国におけるチョウの現状と保全**
金 聖秀 (Kim, Sung-Soo) 氏 (Research Institute for East Asian Environment and Biology)
- 14:30～15:10 **かつての自然の「豊かさ」～チョウから描く環境の変化～**
高橋 昭氏 (名古屋昆虫同好会)
- 15:10～15:40 休憩 30分（協会ボランティア説明会）
- 15:40～16:30 **チョウ類の保全活動報告**
「長野県飯山のオオルリシジミ」 福本匡志氏（北信濃の里山を保全活用する会）
「オガサワラシジミの生息域外保全の取り組み」 石島明美・古川紗織氏（多摩動物公園）
- 16:30～17:45 **保全協会の保全活動の状況と今後の方向性**
・絶滅危惧種の保全（ツシマウラボシシジミ、ウスイロヒョウモンモドキほか）
・庭のチョウ類調査 ほか
- 17:45 閉会
- 18:00～20:00 懇親会（同施設内のレストラン「カフェ・フレンズ」） 会費3,500円
（中締め19:30）

○参加申し込み

参加費：1,000円

関心のある方は、どなたでもご参加できます。

参加する際、事前の申し込みは必要ありません。当日会場にお越しください。

また、終了後、18:00から同施設内のレストランにて懇親会を開催します（会費3,500円）。

懇親会に参加を希望される方は、必ず2月5日までに事前のお申し込みをお願いいたします。

申込み先：事務局 井上宛 Email: jbutterflyconservation@gmail.com

※懇親会場 カフェ・フレンズ センター棟2F TEL:03-3467-7203

□会場までの道順

(国立オリンピック記念青少年総合センター：東京都渋谷区代々木神園町3-1 TEL03-3469-2525)

会場は、センター棟4階の研修室416です。オリンピックセンターは広いですが、施設の案内は充実しており、すぐにわかるようになっています。

●鉄道利用の場合

- ・小田急線 参宮橋駅下車 徒歩約7分（急行は停車しないため、各駅電車を利用のこと）。
- ・乗車時間の目安：新宿－参宮橋間は、小田急線で約5分。

●車利用の場合

都高速4号線 代々木ランプより(三宅坂方面のみ) 約100m、初台ランプより(高井戸方面のみ) 約2km、新宿ランプより(大型バスの場合) 約2km。

※駐車場はありますが、駐車料金もかかります(30分150円)ので、できるだけ公共交通機関でお越しください。

□宿泊案内

会場となる参宮橋近くの新宿駅などには多くのビジネスホテルがあります。参加者ご自身で宿泊のご予約をお願いいたします。

特定非営利活動法人 日本チョウ類保全協会

140-0014 東京都品川区大井4-1-5-201 TEL・FAX：03-3775-7006 TEL 携帯：080-5127-1696

Email：jbcs@japan-inter.net
